

## ■ 11月1日<<YIS開校記念日>>

神奈川県は、10月25日から11月30日まで「**基本的対策徹底期間**」となり、引き続き感染防止対策の徹底を図りながら教育活動を行っています。日常生活が少しずつ戻ってきている気はしますが、感染対策を意識した生活を続けましょう。

さて、11月1日は本校の開校記念日です。2006年12月に六ツ川高校と外語短期大学付属高校との再編統合計画が発表され、**2007年11月1日に「横浜国際高等学校」は設置されました**。YISの1期生と2期生は、六ツ川高校（普通科情報科学コース）の2クラス、外語短期大学付属高校（貿易外語科）の4クラスの生徒で構成され、2008年4月に横浜国際高校（国際情報科）の4クラスが入学しました。2017年度には国際科となり、2019年度からは国際科と国際科国際バカロレアコースが設置されました。

開校当時は、3つの学校文化が混じり合う状態でしたが、学校を一つにまとめてくれたのが、谷川俊太郎さん作詞、谷川賢作さん作曲の校歌でした。10周年記念式典では、谷川賢作さんの指揮により全校で校歌を歌いあげました。

2007年度の開校当時は、Super English Language High School (SELHi)、2014～2018年度は Super Global High School (SGH)、2018年度は国際バカロレア認定校、2021年度は学力向上進学重点校エントリー校に指定されるなど YIS は歩み続けています。

2018年度に作成された『創立10周年記念誌』では、当時の生徒会役員の生徒が「**これからのYIS生に語りたいこと**」として次のようなコメントが紹介されています。現役のYIS生の皆さん、毎日を大切に充実したYIS生活を送ってくださいね！

○今の雰囲気大切に、向上心をもっと持ってほしい。

○日常の会話の8割が英語みたいな学校になって。

○YISが小さな地球みたいになってほしい。

○海外大学への進学者がもっと増えてほしい。

○もっとICT化を進めてほしい。

○母国語である日本語を大切にしながら、その上で英語の力を伸ばしてほしい。

## ■ Grass Roots Innovator Contest

YIS通信10月6日で紹介したコンテストですが、主催のNPO教育かながわフォーラムからYIS生の参加の有無を尋ねられています。**応募予定者は、11月2日（火）までに職員室の教頭先生まで申し出てください。**

申込みの後、個人及びチームで探究活動を10分間の動画にまとめたものを提出することになっています。Googleアカウントで申込フォームに登録すると、URLが送付されるのでそこに11月14日までに動画をアップロードします。

11月23日（祝火）にオンラインで実施するリフレクション大会に参加が必須です。

**昨年度、YIS生も参加しました！**

申込先：<https://forms.gle/WrmZqigiH7Ya3zyz5>



←申込先 URL

参考）昨年度優秀作品（他校）→



## ■ PDA 神奈川県高校即興型ディベート

学力向上進学重点校及び同エントリー校は、パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）にご協力いただき、10月30日（土）の交流大会を開催しました。

YISは、初めての参加でしたが大健闘し、18校中8位、ベストディベーターにGR22 河島彩織さん、GR22 オクニラドミラさんが選ばれました。

ディベートのトピックは、次の3つでした。皆さんならどのようなディベートを組み立てますか？ペアワークやグループワークでも考えてみてください。

- ① Taking junior high school entrance exam does more good than harm.
- ② Japan should elect the prime minister by popular vote.
- ③ Teaching by AI is better than human.